

会報

第548号



「自分大好き 友だち大好き 川原大好き」

静岡市立川原小学校 校長 瀧本貴行

本校は、元号が令和になった昨年、創立40周年を迎え、12月に記念式典を開催しました。改修工事を経てきれいになった体育館で、芥川賞作家の三木卓先生が作詞した校歌を全校で合唱しました。その歌詞には地域の特産物である「もも・なし・みかん」が盛り込まれています。図1は、40周年を記念して、5年生の児童が考えたキャラクター「モナミン」です。ご察しのとおり「モモ・ナシ・ミカン」の頭文字等を合わせたネーミングです。頭には40周年の冠と、学校の自慢である「あいさつ」のたすきをかけています。

また、一昨年度、静岡市2番目のコミュニティ・スクールとして認定され、地域と共にある学校として、学校・保護者・地域が手を取り合って子供達の心身の健やかな成長を見守っています。標題の「自分大好き 友だち大好き 川原大好き」は、今年度の重点目標として3者が共有し、子供達に呼びかけているものです。



図1

さて、本校に言語通級指導教室（ことばの教室）が開設されたのは、今から14年前の平成18年です。翌年に「特別支援教育」が学校教育法に位置付けられたことを考えると、特別支援教育がより広く認知され、地域のニーズが高まったことが開設の要因になったのではないかと思います。（実はこの年、特別支援学級（知的）も同時に開設されました。）

さらに平成27年に特別支援学級の自閉情緒クラスが開設され、昨年度、待望の発達通級指導教室（ひだまり教室）が新設されました。それまで静岡市には、安倍川以西（長田地区）に発達通級がありませんでしたので、これによって、保護者が安倍川を越えて遠距離を送迎することが解消されました。

福井大学の友田明美教授は著書の中で、「子どもは生まれてから5歳くらいまでに、親や養育者との間に愛着を形成し、これによって得られた安心感や信頼感を足がかりにしながら、周囲の世界へと関心を広げ、認知力や豊かな感情を育てていく。乳児の愛着行動に養育者が愛情を持って応えることにより安定した愛着が形成され、養育者の存在が、安心できる安全な場所になる。」と述べています。課題を抱えた子供達やその保護者にとって、通級指導教室や担当者が「安心できる安全地帯」となることを強く願っています。

幼児言語教室

令和2年1月にスタートしました。川原小学校内幼児言語教室です。担当指導員3名です。お子さんの「楽しい！やってみよう！」という好奇心を大切に、笑顔溢れる楽しい教室にしていきたいと思ひます。

教室に初めて来るお子さん向けに招待状(本)を作りました。教室の様子が見え、安心して来室できるきっかけになればうれしいです。



プレイルーム



じてんしゃおきば



かわはらしょうがっこう



ちゅうしゃじょういりぐち



いりぐち



くつばこ



しょくいんしつ



かえる



めだか



まちあいしつ



とんぼ



まちあいのおもちゃ



てあらいば



まっています♪

安倍川のほとりにある川原小学校にちなみ、部屋(個別の活動)の名前も川辺の生き物になっています。

ことばの教室

現在長田地区を中心に構音障害、吃音、言語発達遅滞の27人が入級し、主に個別指導をしています。吃音のお子さんは時々グループでの活動も行っています。



コロナウイルス感染予防のためのシールド。
構音障害のお子さんはマスクを外し、口唇や舌の動きを目で見確認できるようにしています。
用務員さんのお手製です。

通級に寄贈していただいた iPad。
文字習得の練習、自分の発音を録音、筆談パットで緘黙のお子さんとの意思疎通などに使っています。



今ことばの教室で一番人気の「もじもじ博士」。
ゲーム感覚で、いろいろな言葉に触れることができるのが人気の秘密かな？と思います。



壁面いっぱいに掲示。ことばの教室に来る子を迎え入れます。



「にんじん」などの言葉を言いながらステップを踏み、音韻を確認しています。

発達通級（ひだまり）教室

令和と共にスタートした、川原小学校待望の発達通級教室。だれにとっても安心できる「ひだまり」のような教室にしていきます。現在は担当教員2名です。夏休みまでは、個別指導を行い、児童や保護者、在籍校と向き合ってきました。9月からは、いよいよグループ指導が始まります。



グループ指導の部屋(空)



個別指導の部屋(月)



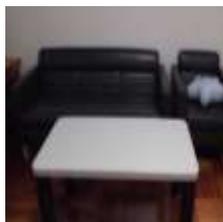
体づくりの部屋(星)

トランポリン
ぶらさがり
バランスボール



待合室

待合コーナーにはソファ、ぬいぐるみ、図書コーナーには「学校では教えてくれないこと」



コロナ対策。
手作りシールド。

感覚遊びを通し、感覚をゆっくり調整します。

丈夫な根がはれるように土を耕す作業です。

校内通常級向けの SST の提案

校内の先生方に SST のお便りを出します。2ヶ月に1回 年間6回シリーズです。

